

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム菜の花

作成日: 平成 25 年 4 月 20 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	24時間住まいの場を提供することで、今までの環境と一転して変わるため、早く住まいの場に慣れていただくことに重点を置いていたように思われた。	一年を経過して、楽しみのある生活を提供していただくことを目標に、その人その人の生活暦を再確認し、温かなふれあいを通して生きがいのある生活を提供する。	センター方式を取り入れ細かくアセスメント方式の中から、情報を整理し本人の意向を重視したプランを作り出し、本人の思いに近づく。	6ヶ月
2	26 (10)	せっかく入り口を開け、家族の気安い環境を整えていたにも関わらず、家族との面談が少なかった。	家と同じように、いつでも家族が気安い環境を作っている。この雰囲気継続し、家族、本人とで、介護計画をつくり、ご利用者の生き生きとした生活を提供することを目標にする。	職員全員が、家族とのふれあいを大切に、ご利用者様あつての自分と心得、家族の要望等、又利用者様との会話や、一人ひとりのふれあいノートなどで思いを知る。	6ヶ月
3	33 (12)	受け入れが精一杯で、重度化した時のことなど家族との話し合いは行っていなかった。今後必要なことと思う。	本人にとって一番良い方法はどうか、個々の思い、家族の思いを聞き出し、事業所としての方針を整備する。	本人の思い、家族の思いを確認し、当事業所はどこまでできるか、主治医との関連も含め、本人にとってよりよい支援につながるよう、事業所の方針も伝えられるよう整備する。	12ヶ月
4	35 (13)	いざとなった時には、協力を要請するお願いはしたものの、地域との避難訓練などは行っていない。今後協力体制を築いて行かなければならないと思う。	地域との合同訓練を行う。地域との関係を大事に、事業所としては何ができるのかを目標にしていく。	地域の推進委員の協力をお願いし、地域との関係を構築し、利用者様、地域住民の皆様が安心した生活ができるよう取り組む。	12ヶ月
5					ヶ月